

## 信州大学教育学部附属松本中学校 1 年生への感想

〔生徒の皆様へ〕

- フェアトレードについて調べ、しっかりとまとめ、さらに自分たちで実際にフェアトレードチョコレートを探しに行く、という実践的で効率的な活動で、素晴らしいと思った。さらに、アンケートなどもとって、世間からの認識についても調べていた。様々な視点からフェアトレードについて調べていて、素晴らしいと思った。一つのテーマから、様々な方向に話題を広げていっていることが素晴らしいと思った。
- 誰にでもわかるようにフェアトレードの仕組みについての説明をした点が良いと思った。また、そこからアンケートを行い、フェアトレードの知名度や利用率まで調べているところも良いと思いました。日本だけにとどまることなく、世界にまで目線を置いている点がとても良いと思いました。
- グループにそれぞれしっかりとした目的があり、その目標に向かって探究しているということがとてもよく伝わっていいと思いました。フェアトレードについて調べるため、自分たちで出歩いて結果をまとめていたり、食品ロスについてのアンケートをとったりと、探究のための努力がとても素晴らしいと思いました。
- 英語での発表、パワーポイントの英語字幕のような国際的に情報発信する工夫が見られました。英語の発音がとてもきれいできつとたくさん練習されたのだろうな、と尊敬の念が沸きました。フェアトレードの商品についてスーパーの売り場に行ってみるといった調べ方も積極的だと思いました。サバイバルパンのような保存食をフードバンクに提供してフードロスを解決していることは知りませんでした。
- 近年のさまざまな影響で、農業を行うための資源や道具などの値段がどんどん上がり、農家さんたちが困っているという話題をよく耳にします。安いものに目がいってしまうのは仕方のないことではありますが、日本の将来の農産業や食生活を守るためにも、人々がフェアトレードについて理解し、食材を提供してくださる農家の方々のために協力できることをしていく意識が必要であると感じました。
- 世界との関わりに焦点を当て、フェアトレードの観点から考えていることはとても自分事としてとらえやすいと感じた。町中でよく聞く言葉である一方実際に意識して製品を購入している人は少ないためこの発表をもっと広い範囲に発表することでさらに多くの方がフェアトレード商品を買うことへの抵抗がなくなるのではないかと考える。またフードバンクの取り組みについては自身が捨ててしまっている食料について改めて考える機会となりとても良いものだと思った。保存食の利点であり難点である部分をフードバンクへの寄付などによって補うことがとても大きな一歩になると感じた。
- 地球温暖化や食品ロスなどの環境問題に着目をし、実際に調査を行ったり、フードバンク信州さんと話し合いを行うなどし、食品ロスを減らすために精力的に活動されて

いると感じました。食べることのない食品を寄付するなど、小さな意識から食品ロスは減らしていけるのではないかと感じました。ぜひ、これからも素敵な活動を行ってください！

- フェアトレードやフードロスについて深く考えている姿がとても素敵でした。私は飲食店でアルバイトをしたことがあるのですが、完食せずに帰ってしまうお客さんが多くて、食べ物を捨ててしまうことが多いです。皆さんのフードバンクのお話を聞いて、少しでも多くの企業や家庭にフードバンクのことが広まればいいなと思いました。これからもフードロスを少しでもなくするという気持ちを忘れずに頑張ってください。
- 環境問題について、人々の関心や社会での取り組みが良く調査されていると感じました。特に食品ロスについては、廃棄される保存食を食品バンクに寄付するという思い付きが素晴らしいと思います。フードロスに対する取り組みの普及や意識の向上に向けてさらに活動を深めていってほしいです。
- フードバンク信州さんのお話で、フードロスにつながる食品を回収する活動があることを初めて知りました。また、世界のお菓子を作ることで、ボーダーレスにもつながっていくと思いました。これからの活動を応援しています。
- スライドを上手に使いながらとてもわかりやすい発表になっていてすごいと思いました。自分たちで発表内容を英訳し、とても上手な英語で発表できていて凄いなと思いました。発表の中で出てきたアンケートは内容が面白く、また結果も上手にまとめられていて、活動を伝えるうえでとても効果的な役割を果たせていました。そして、自分たちで課題を見つけてそれに対する解決策も調べることができていてすごいと思いました。ぜひ、これからも勉強を進め様々な問題について考えていってください。
- フェアトレードは近年注目され始めている概念で、テーマとして扱って活動できたことは素晴らしいことだと思います。世界のお菓子作りも独創的で興味深い活動です。環境グループの発表では「保存食が食品ロスにつながる」という情報は知りませんでした。「自分でテーマを見つけ学習し実験し、振り返る」という姿勢は生きる上で大切なスキルだと思います。それが出来ている皆さんは素晴らしい！
- フェアトレードを学ぶ上でのメリットをとっても実感できた。最初のお話であったようなグローバルな視野に着目しているようにフェアトレードからはグローバルな視野の形成が養えると思ったらフェアトレードは、開発途上国の農産物や手工芸品の生産者への公正な取引を促し、彼らの福祉や持続可能な開発に寄与することを目指している。フェアトレードを学ぶことで、学習者はグローバルな視野を持つことができる。異なる文化や経済状況について理解し、共感することができる。フェアトレードを学ぶ有用性を理解することができた。
- 環境グループは、様々な教科とも関わってくるため難しいものが多い。私が働く結婚式場では、多くの食品ロスがあります。残された料理を捨てる度にもったいないなと感じ

じています。学校や家庭での取り組みでは、意識が重要だと思いました。そう意識付けをするか、モチベーションを保つかが重要だと思いました。意識高く目的をもって取り組みを続けていくことは難しいですが、ぜひ頑張ってください。

- 世界をお菓子の観点から見つめ、フェアトレード商品や日本以外の国のお菓子について探究していましたね。私は高校生のときエシカルフェスというイベントでフェアトレード商品を販売したことがあります。値段が高いため購入されにくいことや、環境や人にやさしい取り組みに偏見を持つ人が毛嫌いすることが課題として残りました。わざわざ特別なことを主張しなくても、売り手と買い手が平等である社会、世界の文化が尊重される世の中になればいいなと思います。これからも世界とのつながりの大切さやアンケートで明らかになったことをもとに、活動をつづけてください。応援しております。保存食の期限切れや季節商品の売れ残りが食品ロスにつながっていることに驚きました。自分が買った食品をむだにしないことはもちろんのこと、食品ロスを減らすための取り組みをしている団体を応援することも大切なことだと学びました。